

報道機関 各位

「ギフンティティ」発表会 & 交流会を開催！ 岐阜の高校生×岐阜大学社会システム経営学環の特別コラボプログラム

ギフンティティとは、「岐阜」と「アイデンティティ」を掛けた言葉です。住んでいても、観光で訪れても、知る機会のないまちの文化や歴史、産業といった「地域の成り立ち」について地域をつくる人を訪れる 1day ツアープログラムです。

岐阜大学 社会システム経営学環では、1年生向けの講義である「初年次セミナー」(担当: 高木朗義教授)内のプログラムの一つを、「東海ヒトシゴト図鑑」とコラボする形で実施しています。ここでは、取材や記事作成を通じて、学生がコミュニケーション力の基礎を学びながら、社会を支えるさまざまな業界・企業を知り、社会で必要な力・なりたい姿を考えることを目指しており、学生自身が地域の企業への取材に挑戦しています。

今回は、岐阜大学社会システム経営学環の学生が企画から運営まで行い、それに高校生が参加するという形でプログラムを実施しています。3日間のプログラムの最終日である発表会 & 交流会では、本プログラムに参加した高校生 12 名が訪問取材した内容に基づいて、企業団体の強みや高校生が感じたことを発表します。

つきましては、取材について、よろしくお取り計らい願います。

1. 日 時: 令和 7 年 3 月 27 日(木)13:30~16:30
2. 場 所: ハートフルスクエアG 研修室 50
3. 内 容: 高校生による発表、振り返り、岐阜大生とおやつ交流会
4. 取材先の企業・団体
 - (1) NPO 法人 G-net <まちづくり・地域活性化> (岐阜駅前)
 - (2) (株)日本温浴研究所(恵みの湯) <温浴・薬草・ハーブ・化粧品> (各務原市)
 - (3) 山川醸造(株) <伝統産業(たまり醤油)> (岐阜市長良)
 - (4) (株)リーピー <IT・WEB デザイン・マーケティング> (岐阜市香蘭)
 - (5) 三星毛糸(株) <伝統産業(繊維産業)> (羽島市正木町)
 - (6) 一般社団法人ヒトノネ <放課後児童クラブ・デイサービス> (岐阜市今川町)

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

岐阜大学 社会システム経営学環 教授 高木朗義
TEL: 058-293-2445 (080-5125-3390)
E-mail: takagi.akiyoshi.d6@f.gifu-u.ac.jp



～ 岐阜の高校生 × 岐阜大学社会システム経営学環の特別コラボプログラム ～

【実施日および主な内容】

- ① 3月20日(木) 13:30～16:30 … オリエンテーション(顔合わせ、取材の練習、取材先の決定など)
- ② 3月24日(月) 14:00～18:30前後 … 取材、振り返り
 ※14:00 JR 岐阜駅または取材先へ集合 ⇒ 14:00～16:00または15:00～17:00 取材 ⇒
 17:00以降順次NPO法人G-netオフィスへ集合して1時間程度振り返り ⇒ 18:00～19:00 解散
- ③ 3月27日(木) 13:30～16:30 … 発表(振り返り)、岐阜大生とおやつ交流会
 ※3日間の参加を原則としますが、参加できない日がある場合も個別に対応します。

【プログラムの概要】

◎ギフンティティとは？

「岐阜」と「アイデンティティ」を掛けた言葉。住んでいても、観光で訪れても、知る機会のないまちの文化や歴史、産業といった「地域の成り立ち」について地域をつくる人を訪れる1day ツアープログラムのこと

★岐阜大学 社会システム経営学環では、1年生向けの講義である「初年次セミナー」(担当:高木朗義教授)内のプログラムの一つを、「東海ヒトシゴト図鑑」とコラボする形で実施している。ここでは、取材や記事作成を通じて、学生がコミュニケーション力の基礎を学びながら、社会を支えるさまざまな業界・企業を知り、社会で必要な力・なりたい姿を考えることを目指しており、学生自身が地域の企業への取材に挑戦している。



今回は、高校生が現役の岐阜大学の学生と一緒に上記プログラムを実施し、大学での学びを先行体験する！

◎活動の流れ(※現役の大学生に「伴走者」として参加してもらう)

- ①参加する高校生に取材先を選んでもらう(→グループ分け(※最大1グループ6人))
- ②テーマに沿った企業・団体を訪問して高校生が取材、岐阜大生はサポート
- ③取材内容を記事にまとめる
- ④グループごとに記事の内容をプレゼン発表
- ⑤交流会を通して、岐阜の高校生と岐阜大学社会システム経営学環生、企業・団体の方々と交流する

◎担当者

○岐阜大学 社会システム経営学環 教授 高木 朗義

※参加学生数: 8～10名(岐阜大学社会システム経営学環の1～3年生)

○岐阜東高等学校: 長瀬 凌輝

◎参加对象者

- 岐阜大学への進学希望者(オープンキャンパスではできない体験を！)
- Co-Innovation University(略称:CoIU)(仮称)に興味がある人
- 大学での学びを先行して体験したい人(取材方法・記事のまとめ方・プレゼンを岐阜大生から直接学べる)
- 企業や大学生との交流の機会を得たい人

◎**連携先**

- 連絡先： 岐阜大学 社会システム経営学環 高木ゼミ他
○メールアドレス： takagi.akiyoshi.d6@f.gifu-u.ac.jp
○電話番号： 058-293-2445（緊急連絡電話番号： 080-5125-3390）

◎取材先の企業・団体(予定)

- (1) NPO 法人 G-net <まちづくり・地域活性化> (岐阜駅前)
- (2) (株)日本温浴研究所(恵みの湯) <温浴・薬草・ハーブ・化粧品> (各務原市)
- (3) 山川醸造(株) <伝統産業(たまり醤油)> (岐阜市長良)
- (4) (株)リーピー <IT・WEBデザイン・マーケティング> (岐阜市香蘭)
- (5) 三星毛糸(株) <伝統産業(繊維産業)> (羽島市正木町)

以上、東海ヒトシゴト図鑑 <https://tokai.hitoshigoto-zukan.jp/company/?posttype=company&area%5B%5D=gifu-region&s=>

- (6) 一般社団法人ヒトノネ <放課後児童クラブ・デイサービス> (岐阜市今川町) <https://hitonone.com/>

◎実施場所:ハートフルスクエアG (JR 岐阜駅から徒歩2分) および NPO法人G-netオフィス

◎参加費:500円(交通費は別途必要)

◎募集期間：2月6日(木)～2月28日(金) ※3月7日(金)まで延長します。

◎定員:30名(先着順、定員になり次第、参加申し込みを締め切ります)

◎参加申し込み

以下のURLをクリック(タップ)して、必要事項を記入の上、送信ボタンを押してください。

<https://forms.gle/KnhTiALvBXwYRi4A7>

《参考》ハートフルスクエアGの場所

